


2021年6月期 決算説明会資料

目次

■ I. 決算概要		■ II. 今後の事業戦略	
決算サマリー	1	基本戦略	13
グラフでみる当社グループの推移・動向	2	将来目標	14
当社グループの事業内容、セグメント売上高	4	■ III. Appendix	
事業セグメント、事業内訳の状況	5	セグメントごとの納入事例・紹介	15
2021年6月期 決算のトピックス	6	事業拠点	24
配当について	10	注意事項	25
財務状況	11		
2022年6月期連結業績予想	12		

Fleur Universelle

SECURITIES CODE : 6061

 ユニバーサル園芸社

2021年8月27日

決算サマリー

要約連結損益計算書、1株当たり指標

■ 当期業績は増収増益

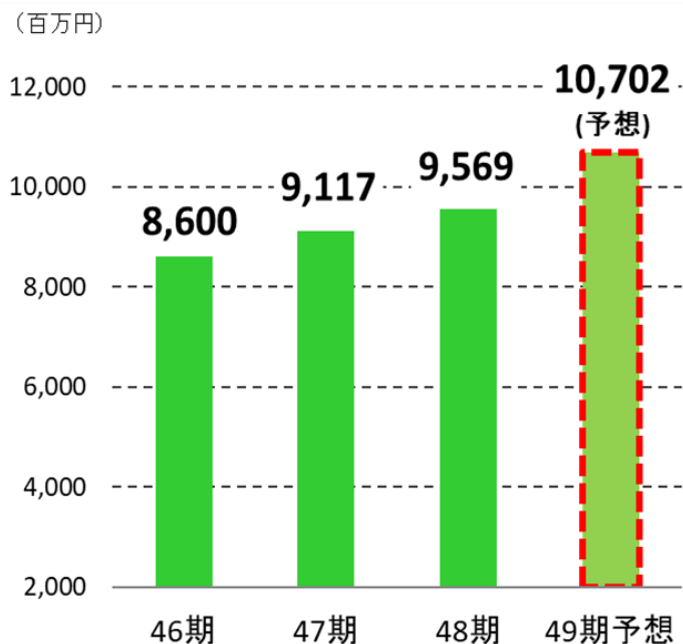
グリーン事業において、コロナ禍による経済状況の低迷を海外エリアにおいては特に影響を受け減収減益となりましたが、テレワークや外出自粛により個人向け植物の需要が高まり、卸売事業、小売事業は増収増益となりました。

(百万円)

	第47期 (2020年6月)		第48期 (2021年6月)		
		百分比 (%)	百分比 (%)	前期比 (%)	
売上高	9,117	100.0	9,569	100.0	5.0
営業利益	1,126	12.4	1,293	13.5	14.8
経常利益	1,162	12.7	1,340	14.0	15.4
親会社株主に帰属する当期純利益	676	7.4	732	7.7	8.3
1株当たり当期純利益 (円)	140.84		152.54		
1株当たり純資産 (円)	1,539.33		1,677.69		

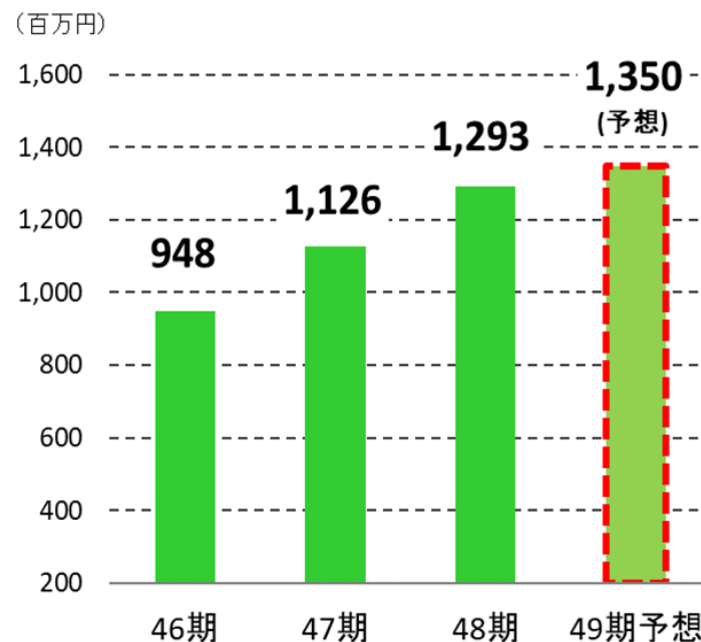
グラフでみる当社グループの推移・動向

売上高



2019/6期 2020/6期 2021/6期 2022/6期

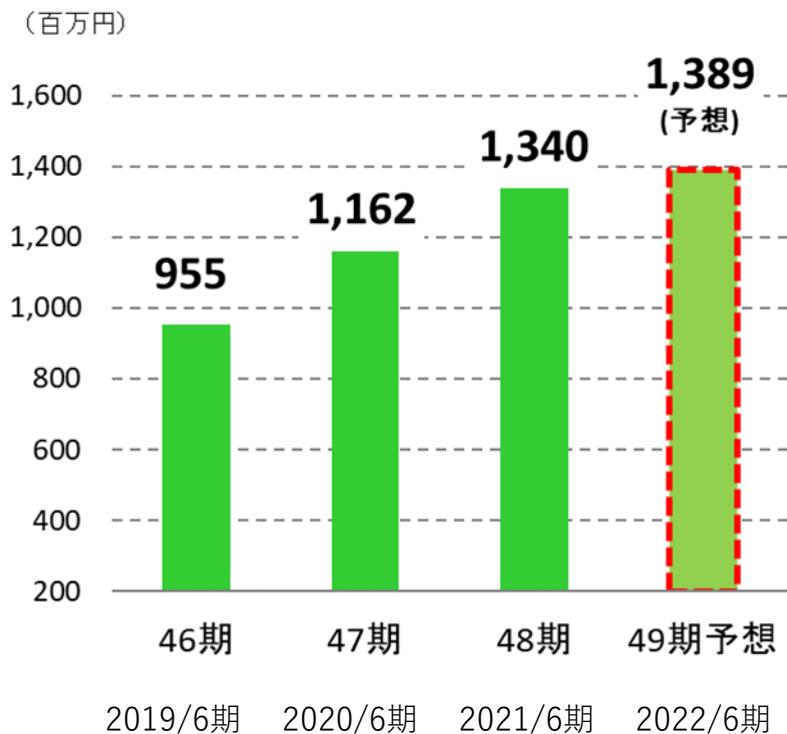
営業利益



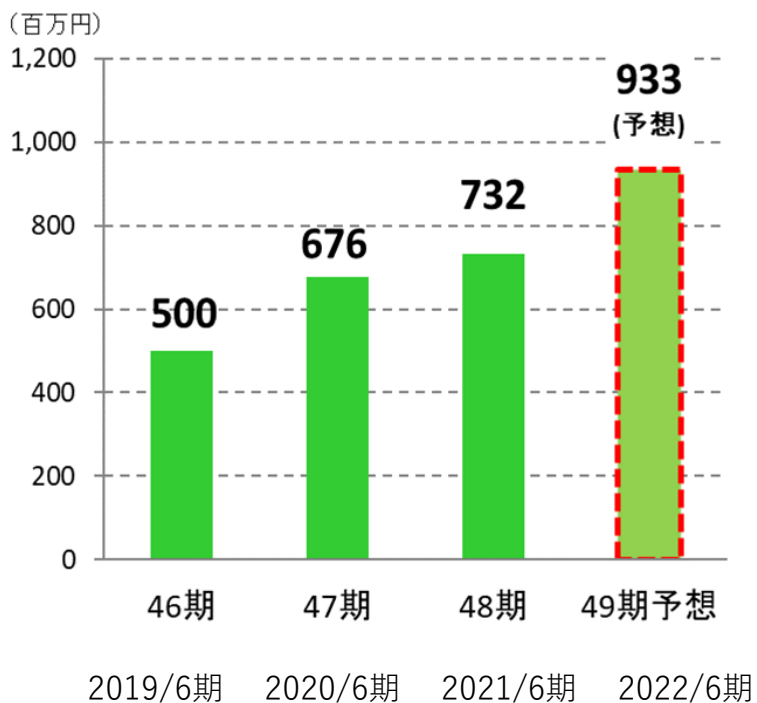
2019/6期 2020/6期 2021/6期 2022/6期

グラフでみる当社グループの推移・動向

経常利益

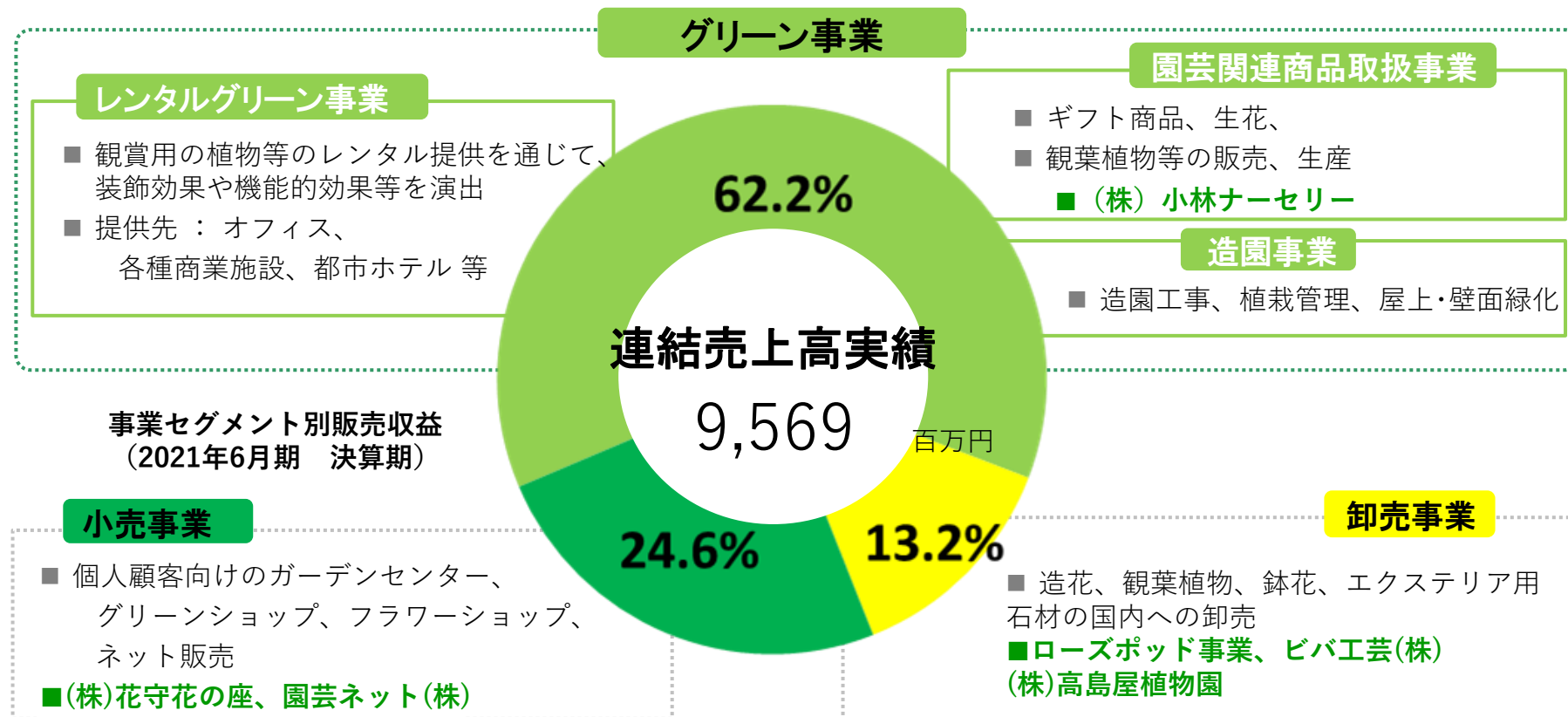


親会社株主に帰属する当期純利益



当社グループの事業内容、セグメント売上高

■ グリーン事業が連結売上高の約62%



※円グラフはセグメント間の内部取引高を含めた比率で表示しております。

事業セグメントおよびグリーン事業内訳（エリア別）の状況

事業セグメント

		(百万円)		
		第47期 (2020/6期)	第48期 (2021/6期)	前期比 (%)
グリーン事業	売上高	6,463	6,209	-3.9
	営業利益	1,083	906	-16.3
卸売事業	売上高	1,092	1,314	20.3
	営業利益	59	107	81.5
小売事業	売上高	1,838	2,457	33.7
	営業利益	-41	229	—

グリーン事業におけるエリア別内訳

		(百万円)		
		第47期 (2020/6期)	第48期 (2021/6期)	前期比 (%)
関東エリア	売上高	2,647	3,038	14.8
	営業利益	645	594	-7.9
関西エリア	売上高	1,749	1,840	5.2
	営業利益	423	401	-5.2
海外エリア	売上高	2,066	1,330	-35.6
	営業利益	14	-89	—

- グリーン事業はコロナ禍による経済低迷から、特に海外におけるオフィスの閉鎖、縮小等でレンタルグリーンの契約解除、契約見直し等により減収減益
- 卸売事業はテレワークや外出自粛による小売の観葉植物の需要が高まり増収増益
- 小売事業はテレワークや外出自粛による個人向けへの植物の需要が高まり増収増益

※各業績数値につきましては、セグメント間の内部取引高を含めて表示しております。

※セグメント利益は連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2021年6月期 決算のトピックス

①新会社設立

◆ 2020年7月に100%子会社として株式会社小林ナーセリーを設立しました。

事業内容：植木、花卉および種苗の生産、販売

所在地：埼玉県川口市安行（本社）

売上高：2019年7月期 2億4千万円



2021年6月期 第2四半期決算のトピックス

①新会社設立

販売先 ホームセンター、園芸店など

主要商品 ブルーベリー 約40万ポット 国内トップシェア

その他 アメリカ産銅葉サルズベリ、アジサイ、ウツギなどの低木、ドリフトローズ、
キーウイなどの果樹



本社 集合写真



茨城農場 集合写真

2021年6月期 決算のトピックス

■ ②移転新設

◆ 2020年8月に業務拡大の為、当社グループである園芸ネットの温室が移転新設しました（愛知県蒲郡市）。



園芸ネット 温室

■ ③新規出店

◆ 2020年11月に銀座ロフト（東京都中央区）内に、グリーンSHOP「the Farm UNIVERSAL」がOPENしました。

■ ④the Farm いちご園3号ハウスOPEN

◆ 2020年12月に、the Farm UNIVERSAL（大阪府茨木市）内にある、いちご園「Strawberry Farm No.15」の3号ハウスがOPENしました。



銀座店



いちご園内

2021年6月期 第2四半期決算のトピックス

■ ⑤目黒支店開設

◆ 2021年1月にグループの主力事業であるレンタルグリーン事業の拡大を目指し、首都圏における営業活動効率化等を含め、東京都品川区に支店を開設しました。

■ ⑥新規出店

◆ 2021年3月にくずはモール（大阪府枚方市）内に、グリーンSHOP「SOW the Farm UNIVERSAL」がOPENしました。



目黒支店 事務所内・外観



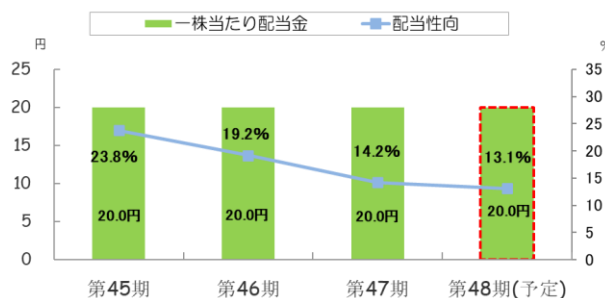
SOW the Farm UNIVERSAL くずはモール 店内

配当について

配当総額の推移

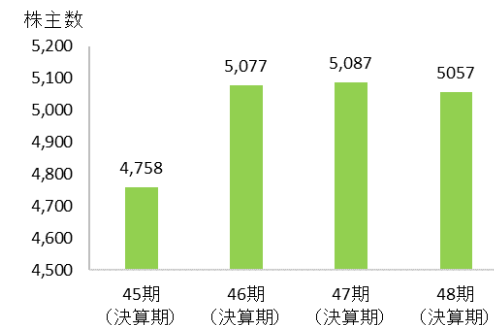
2018年6月期	96,091,560円
2019年6月期	96,090,320円
2020年6月期	96,088,220円
2021年6月期	96,088,220円(予定)

配当金の推移



2018/6期 2019/6期 2020/6期 2021/6期

株主数の推移



2018/6期 2019/6期 2020/6期 2021/6期

※一株当たり配当金は分割を考慮した上で、遡及修正しております。

配当方針

- ・ 内部留保の確保等により財務体質と経営基盤の強化を図るとともに、株主への長期的な利益還元を第一とし、継続的かつ安定的な配当を実施。
- ・ 配当水準については、安定的な株主還元を主軸に、利益水準や内部留保の増大にあわせて適宜引き上げを検討。

株主優待制度の拡充

基準日	保有株式数	優待内容	発送時期
6月末日	100株以上	当社オリジナルクオカード 1,000円分	9月下旬
12月末日	100株以上	当社オリジナルクオカード 1,000円分	3月上旬

財務状況

連結貸借対照表

第47期 決算期(2020/6月末)

(百万円)

流動資産	4,857	流動負債	1,019
(うち手元流動性)	3,476	固定負債	521
固定資産	4,082	負債計	1,541
(うち投資その他資産)	1,579		
		純資産計	7,399
総資産計	8,940	負債・純資産計	8,940

※82.8%

第48期 決算期(2021/6月末)

(百万円)

		前期末比(%)				前期末比(%)	
流動資産	5,597	15.2	流動負債	1,254	23.0		
(うち手元流動性)	4,112	18.3	固定負債	525	0.8		
固定資産	4,242	3.9	負債計	1,780	15.5		
(うち投資その他資産)	1,513	-4.2					
			純資産計	8,060	8.9		
総資産計	9,840	10.1	負債・純資産計	9,840	10.1		

※81.9%

※自己資本比率

※手元流動性は、当社連結貸借対照表の流動資産項目のうち、現金及び預金並びに有価証券の合計額を記載しております。

2022年6月期連結業績予想

業績予想のポイント

コロナ禍において、

- レンタルグリーンシェア拡大および既存顧客の契約維持
- 小売事業の消費拡大、堅実な経営をベースに新規出店検討
- 海外事業の既存顧客の売上確保および経費削減
- レンタルグリーン事業のお客様よりギフト、ランドスケープ等波及した園芸関連商品の受注拡大
- 経費削減等による収益力強化

(百万円)

	第48期 (2021/6期)		第49期予想 (2022/6期)		
	百分比 (%)		百分比 (%)		前期比 (%)
売上高	9,569	100.0	10,702	100.0	11.8
営業利益	1,293	13.5	1,350	12.6	4.4
経常利益	1,340	14.0	1,389	13.0	3.6
親会社株主に帰属する当期純利益	732	7.7	933	8.7	27.4
1株当たり当期純利益 (円)	152.54		194.27		
1株当たり配当金 (円)	20.00		20.00		

II. 今後の事業戦略

1 グリーン事業の収益基盤の強化

- 多数の幅広い顧客による支持→技術力、サービス力向上
→顧客満足度の向上より企業価値の向上
- レンタルグリーンのシェア拡大 →レンタルグリーン市場における当社の国内シェア
・ ・ 推計6%程度※⇒**シェア拡大余地は大きい**

2 M&Aによる業態の拡大

- 相乗効果による事業拡大

3 新商材・販路拡大

- 成熟化市場に対して需要喚起をもたらす新商材やネット通販など新たな手法を導入

4 小売事業へのチャレンジ

- フラワー、ガーデンショップの店舗数を拡大

5 海外事業の展開

※当該推計値は矢野経済研究所「フラワー&グリーン市場に関する調査結果2012」のグリーン市場におけるリースレンタル業408億円に対する、2021年6月期の当社単体売上高における、レンタルグリーン売上高2,557百万円の割合を記載しております。

将来目標

世界一の園芸会社

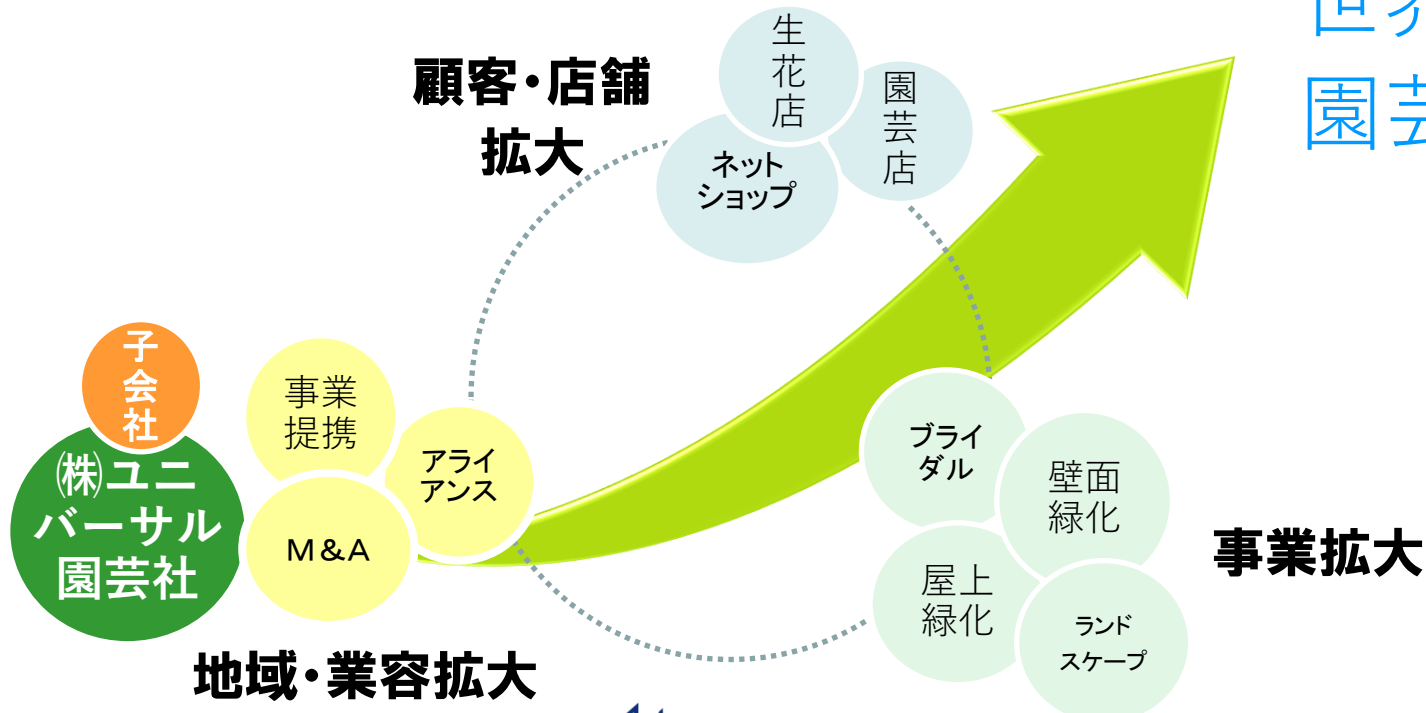
売上

連結売上高 300億円

利益

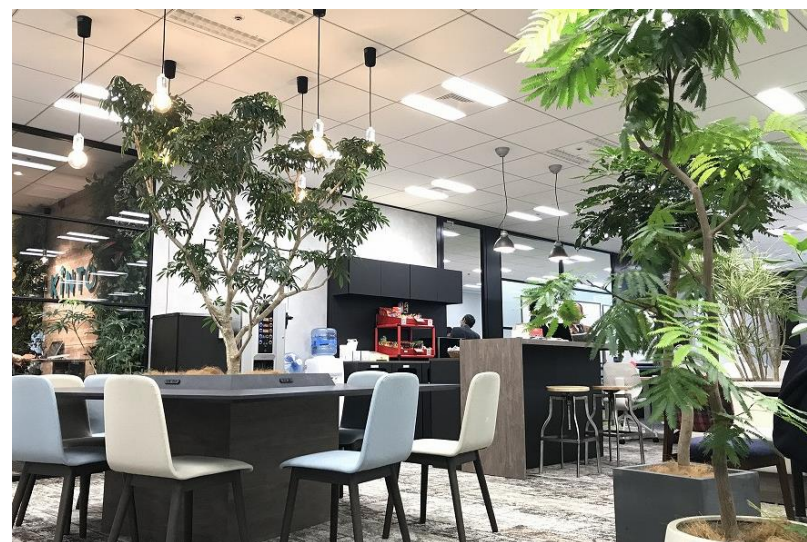
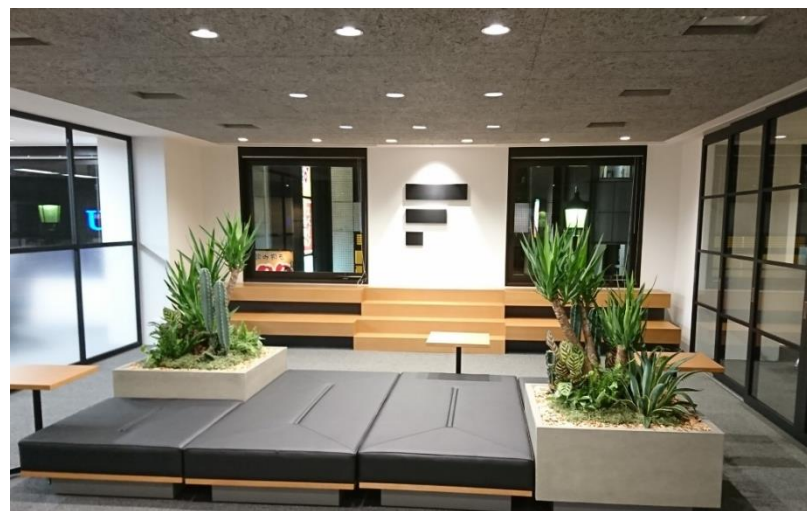
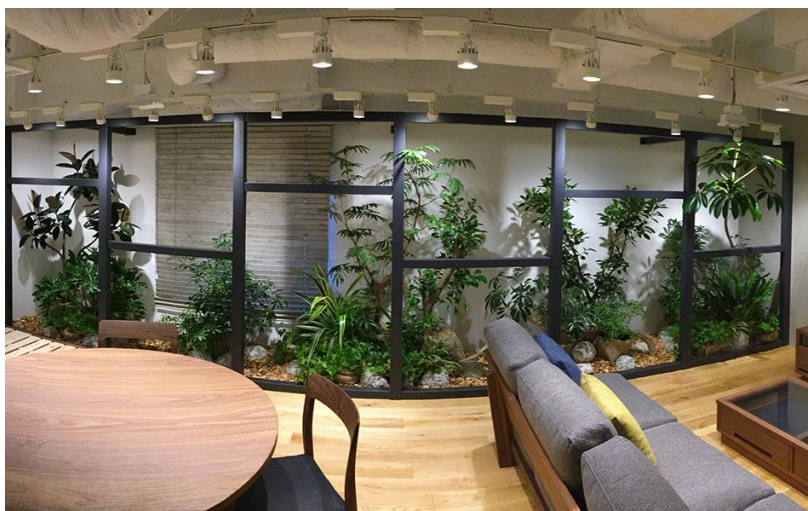
連結営業利益 30億円

事業戦略推進のイメージ



世界一の 園芸会社

セグメントごとの納入事例・紹介



グリーン事業（レンタルグリーン） オフィス、エントランス他

セグメントごとの納入事例・紹介



グリーン事業（レンタルグリーン）室内壁面装飾、アートフラワー

セグメントごとの納入事例・紹介

2007年12月 上海進出（上海寰球園芸産品租賃有限公司）。

2015年4月 ワシントンD.C.進出 ローリング・グリーンズ・インク社を子会社化。

2016年2月 セッジフィールド・インテリア・ランドスケープ・インク社より、2支店を事業譲受。

2016年5月 プレミア・プラントスケープス・エルエルシーより、植物のオフィス向け販売・メンテナンス事業を譲受。

2018年6月 シンガポール進出、ミラージュグリーン社を子会社化。



グリーン事業（海外エリア 上海/アメリカ/シンガポール）

セグメントごとの納入事例・紹介



グリーン事業（外構植栽、屋上緑化、壁面緑化）

セグメントごとの納入事例・紹介



グリーン事業（季節商品（クリスマス等）、イベント、ブライダル事業）

セグメントごとの納入事例・紹介



グリーン事業(造園事業、ネット事業、ギフト事業)

セグメントごとの納入事例・紹介

■ ガーデンセンター

「the Farm UNIVERSAL」
(ザファームユニバーサル)

- ・大阪本社
- ・千葉



(ザファームユニバーサル 大阪本社)

■ グリーンショップ

「花と緑と雑貨のお店 りこしえ+」

- ・ブランチ神戸学園都市店
- ・イオンモール四條畷店

「the Farm UNIVERSAL」
(ザファームユニバーサル)

- ・グランベリーパーク南町田
- ・ロフト銀座店
(2020年10月OPEN)



(グランベリーパーク 南町田店)

「SOW the Farm UNIVERSAL」

- ・くずはモール店 (2021年3月OPEN)

■ フラワーショップ

「Fleur Universelle petit」
(フルール ユニヴェセル プティ)

- ・東急プラザ 蒲田店



(広尾店)

「Fleur Universelle」
(フルール ユニヴェセル)

- ・広尾店

■ カフェ

「FARMER'S KITCHEN」
(ファーマーズキッチン)

- ・大阪本社
- ・千葉
- ・グランベリーパーク南町田



「Les Grands Arbres」
(レ・グラン・ザルブル)

(ファーマーズキッチン 大阪)

- ・広尾店

小売事業(the Farm UNIVERSAL / FARMER'S KITCHEN / りこしえ)

セグメントごとの納入事例・紹介

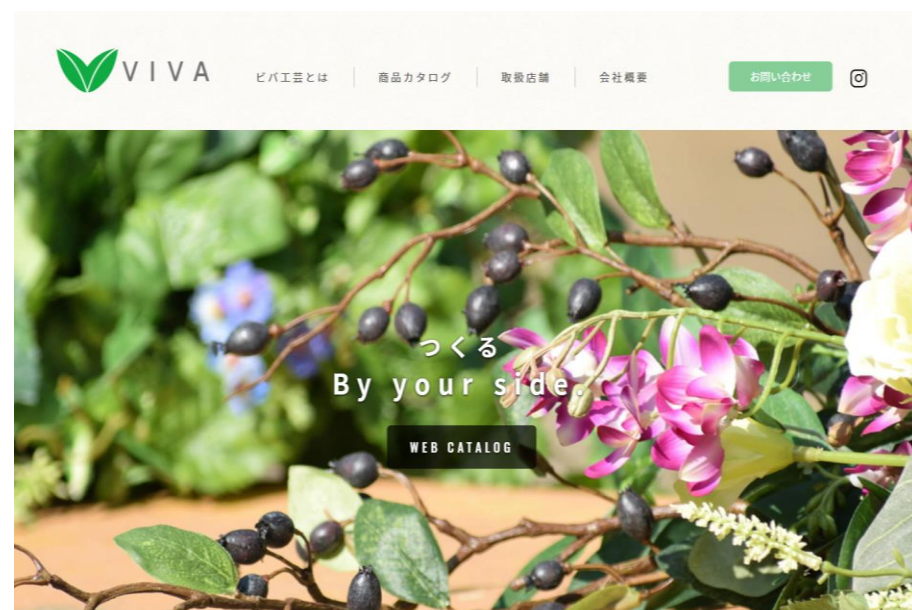


小売事業(花と緑と雑貨のお店 りこしえ+ / Fleur Universelle)

セグメントごとの納入事例・紹介



(高島屋植物園園芸センター)



(ビバ工芸)

卸売事業(高島屋植物園、ビバ工芸)

事業拠点

■ 東京・名古屋・大阪の3大都市圏を中心としたサービス提供網を構築



大阪本社

- 1.大阪本社
ザファーム
ファーマーズキッチン
- 2.東京本社
- 3.東京南支店
- 4.東京東支店
- 5.東京西支店
- 6.東京北支店
- 7.名古屋支店
- 8.京滋支店
- 9.神戸支店
- 10.大阪南支店
- 11.横浜支店
- 12.東京中央支店
- 13.目黒支店

- 21.ザファーム千葉
- 22.ファーマーズキッチン千葉
- 23.フルール・ユニヴェセール
&レ・グラン・ザルブル (広尾)
- 24.りこしえ ブランチ神戸学園都市店
- 25.フルール・ユニヴェセールプティ (蒲田)
- 26.りこしえイオンモール四條畷店
- 27.ザファーム南町田
- 28.ファーマーズキッチン南町田
- 29.ザファーム銀座
- 30.ソウ ザファームくずはモール店

個人向け店舗
(1.はガーデンセンター&カフェ)
(23.はフラワーショップ&カフェ)



[海外連結子会社]

- 1.上海寰球園芸産品租賃有限公司<グリーン事業>
(2007年12月設立)
- 2.ローリング・グリーンズ・インク社<グリーン事業>
(2015年4月子会社化)
- 3.ミラージュグリーン社<グリーン事業>
(2018年6月子会社化)

[国内連結子会社]

- 1. ビバエ芸 (株) <卸売事業> (子会社化) 2009年11月
- 2. (株) 花守花の座 <小売事業> 2013年 2月
- 3. (株) 高島屋植物園 <卸売事業> 2015年 4月
- 4. 園芸ネット (株) <小売事業> 2018年 10月
- 5. (株) 小林ナーセリー <グリーン事業> 2020年 7月



注意事項

- この資料は投資家の参考に資するため、株式会社ユニバーサル園芸社（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として当社が作成したものです。
- 当資料に記載された内容は、2021年8月27日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- 投資に際しての最終的なご判断は、投資家ご自身がなさるよう、宜しくお願い致します。